**大村ロータリークラブ週報**

2021～2022年度　　No.13

令和 3年 10月 26日　発行

（通算例会　2996回）

会長　竹房　政美　幹事　田原　範隆



回）

事務所：大村市東三城町１２－１（和光マンションＤ）<TEL:0957-42-6192/FAX>：0957-42-6193

例会場：長崎インターナショナルホテル　毎週火曜日　12：30～（但し　第4火曜日　於：梅ヶ枝荘・いけす割烹寿楽）

2021年～22年度　国際ロータリーのテーマ

**『奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために』**

RI会長　シェカール・メータ

2021年～22年度　大村ロータリークラブのテーマ

**『奉仕の意義を探求し、風通しの良いクラブ作りを目指そう！』**

**会長の時間　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 10月19日**

みなさん、こんにちは。だいぶ寒くなりましたが、九州で第４位にランキングされる雲仙普賢岳を望む仁田峠の紅葉も、今月下旬からが見頃となるようです。紅葉を楽しんだ後は、大雨被害が発生した雲仙温泉に立ち寄って、多少なりともお金を落とすことによって雲仙市を支援するのも良いかもしれません。

　さて、先週金曜日には、親睦活動委員会が開催されました。梅澤委員長と山口小委員長、そして委員会メンバーの皆さん、会長・幹事も出席し、１２月第３週に予定されているクリスマス例会についての企画概要を中心に議事が進められました。今年こそは、新型コロナに邪魔をされることなく、年内最後の楽しい家族例会になることを願っております。

　そして、その親睦活動委員会に出席されたメンバーの皆さんは、**「fellowship」**というタスキを掛けておられます。**「fellowship」**の意味が、日本語で言うところの「親睦」なんだろうな、というのはおおよそ想像できるかもしれません。そこで今日は、**ロータリーの親睦（fellowship）**について、少し考えてみたいと思います。この**「fellowship」**を**「親睦」**と日本語訳してしまったことには問題があるとの話もあるようですが、その話は別の機会にしたいと思います。

　これは、「ロータリアンに知っておいて欲しい『例会のこと』」という資料からの抜粋要約になります。

これによりますと、**「ロータリーの親睦（fellowship）」**を正しく理解するには、**“acquaintance”**と**“friendship”**と**“fellowship”**の**違い**を知っておく必要があると書かれておりました。

**●“****acquaintance”＝「知り合い程度の交友」（顔見知り程度の間柄という意味でしょうか？）**

**●“friendship”＝「親しい者同士の友情」（目的や理念には関係なく、親しい友人の間柄で使われる言葉、一般的に親友？）**

●**“fellowship”＝「志が同じ者同士の仲間意識」（チームや組織、団体など、目的や理念が同じ者同士の間柄で使われる言葉）、**と使い分けられています。

今の使い分けによる説明からも分かりますように、ロータリークラブは**「同じ目的と理念を持つ組織」である以上**、その会員であるロータリアン同士の間柄は、**“****acquaintance”**や**“friendship”**ではなく、**“fellowship”**であることは明白であります。すなわち、**「ロータリーの親睦（fellowship）とは、単なる友情ではなく、ロータリーの志を共にする者同士の仲間意識」**と言うことが出来ます。

1923-1924年度ＲＩ会長ガイ・ガンディカー氏（この方は、先々週の会長の時間でも紹介しましたが）は、次のように述べています。**「しばしば、ロータリーで親睦を図ることが、ロータリー運動の全てであるように誤解される。また、ゆるぎない親睦こそ、ロータリーが存続する絶対的条件だと考えているクラブもある。しかし、これらの二つの立場からの判断には、明らかに批判の余地がある。**

**親睦はロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長するためにどうしても必要な、最上の土壌なのである。素晴らしい親睦は、以下の事柄で証明される。１.心がこもった握手、２.ファーストネームで呼び合う付き合い、３.歌唱（ロータリーソング？）、４.ある種の冗談、５.会員相互の親切、６.役員・同僚・ゲストに対する礼儀正しい行動、７.成熟した実業家を象徴する紳士的態度と思慮深さ。これらの行為やこれらに類する行為は、ロータリーの素晴らしい親睦の表れである」**と述べられています。皆さん、お気づきのように、**例会のこと**を言っているように思われませんか？

また、2680地区のガバナー月信1997年１月号に、当時の田中毅ガバナーの寄稿文がありました。これによりますと、「ロータリーが考える親睦はどんな意味を持っているのでしょうか。敢えて結論を先に述べれば、**『親睦』**とはロータリー思想が形成され、成長する過程において導き出された概念であって、**奉仕の心を作り出すための例会における諸活動のことを**指すのです。**例会の場**で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として**奉仕の心が育まれ**てきます。この**例会**における一連の活動の前提となるものを**「親睦」**と考えるのです」と書かれています。

最後に纏めますと、**「親睦」**と言えば、一般的には、飲み会や親睦ゴルフなどを連想しがちですし、そういったものも当然含まれてくるでしょう。ですが、ロータリーには、**「入りて学び、出でて奉仕せよ」**（ケンドリック・ガーンジーＲＩ会長）の言葉がありますように、**「例会」**は、**「親睦という名の質の高い土壌」**であり、**「奉仕の心を大きく育む」**ことが出来る最良の機会・場所であって、これが「親睦」の原点だということを、会長の時間を纏めながら、改めて感じたところでした。

以上、会長の時間を終わります。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　上

10月19日の催し

【米山月間に因んで出前卓話】　　　　私と私の国、台湾

公財）ロータリー米山記念奨学生　陳　怡婷(チン・イテン)様

長崎大学修士2年　水産学専攻

4月から、米山奨学生として長崎ロータリークラブにお世話になっております。台湾から参りましたチンイテンと申します。今日、このような機会をいただき、ありがとうございます。どうぞ、宜しくお願い致します。

まずは私についてです。

私は平成８年５月に台湾で生まれました。私の強みは、どのようなことも前向きに挑戦することです。高校時代には生徒会所属していた際に、実行委員会の一員として、チラシやポスターを用意し、新入歓迎会などのイベントも企画しました。一年生に先生たちの名前と顔を早く覚えるように、どのように伝えるかを一生懸命考え計画します。予算が限られているので、写真は大きくてプリントすることができません。そこで、私たちは切り絵で先生たちの顔を作りました。その結果、学生さんが集まり、フェースブックなどでシェアをしてくれる方が出てくるなど、予想以上の結果を得ることができました。

私が大学時代に力を入れたことは、勉強です。私は楽に単位が取れる授業よりも、自分が本当に学びたいと思う授業を履修するようにしていたので、その授業を選択しました。授業には毎回必ず出席して講義内容を詳細にメモしました。試験は難しかったですが、自分なりに努力した結果、無事に単位を取得することができました。さらに、台湾以外の企業にいきたいと考えています。そのためには、異文化の方とのコミュニケーションの基本である英語力を高める必要があると考え、英会話を中心に英語学習に力を入れました。現在ではTOEIC855点を取得できました。今後も日本語と英語学習を継続し、将来はグローバルに活躍できる人材になりたいと考えています。

そして、大学４年生の時、交換留学生として長崎大学に留学しました。留学では異なる言語・文化背景や価値観を持つ人と対話することで、多様な考え方を受け入れることができます。この頃は、アメリカ、ブラジル、中国、アフリカと、さまざまな国からの学生が集まり、日本語を学ぶというスタイルで始まりました。こんなにも多くの国の方々と触れ合う機会が初めてで、刺激的な毎日でした。

海外大学院に進学したいと考えている人は、大学1・2年生の頃から海外大学院への進学がしたい人も多いと思います。しかし、私の場合は日本への進学を意識し始めたのは、学部4年生にかけて参加した交換留学の最中です。一番の理由としては、世界舞台で自分を試したいと思います。研究をするだけであれば台湾でもよかったかもしれませんが、

台湾よりも、世界中から優秀な学生たちが集まっている日本に自分を置くことで、自分がどこまでできるか試してみたい、挑戦してみたいです

次に、台湾についてです。

台湾は西洋にはフォルモサとして知られています。フォルモサの由来は、十七世紀にポルトガル船のオランダ人が台湾を見たときイラ・フォルモサ（美しい島だ）と賛嘆の言葉です。台湾は、日本とフィリピンの間にあり、北は日本の沖縄諸島、南はフィリピン諸島に隣接しています。アジア太平洋地域の海、空の重要な通路になっていま。総面積は、約36,000平方キロメートルです。台湾と九州の面積を比較すると、九州の方が1.2倍大きいですが、対馬、壱岐、天草などの島を除いた九州本島の面積は36,750平方キロメートルです。台湾とほぼ同じ大きさとなります。台湾本島は南北に長く東西が狭い形状となっている。地形は丘陵、平地、台地、高地、海岸、平原および盆地で構成されています。主な山脈は南北に走り、中央山脈は北から南へと全島を貫いていて、台湾東部と西部河川の分水嶺になっています。その西側の玉山山脈は、主峰が4,000mほどあり、東北アジアの最高峰です。

台湾は九州と同程度の大きさの島ですが、3000m級の山が200座以上もあります。日本と同様に百名山があり、百岳台湾と呼ばれています。玉山は台湾五岳の代表格で台湾の最高峰です。日本統治時代には、明治天皇により富士山よりも高い「新しい日本最高峰」の意味で新高山と名づけられました。雪山は台湾第二峰で日本統治時代には台湾領有当時の日本最高峰・新高山の「次に高い山」の意味で次高山と命名されました。

台湾は発展の過程において、原住民、閩南（福建の南部）や客家（広東の一部分）からの早期移民、オランダ人、スペイン人、日本人、さらには近く中国人が移民として到来しました。現在台湾では、原住民の文化、当地本来の文化、中国の文化、そしてオランダ人や日本人が残していった歴史の古跡が見られます。台湾の公用語は国語（中国語と呼ばれるもの）です。しかし福建の南部から来た人が多いので方言として閩南語を話す人が多く、人数のやや少ない客家人や原住民の人々は、それぞれ特有の言語を保有しています。また日本の植民地統治が半世紀に及んだので、日本語を話せる人たちがいます。

台湾は世界の文化が集結する場所であり、伝統的な中華料理以外に、各地の飲食文化が持ち込まれています。アメリカのハンバーガーやイタリアのピザ、日本のお刺身など飲食文化が楽しめます。台湾は「グルメのパラダイス」と言っても間違いないでしょう。

小籠包は台湾を代表するB級グルメの一つです。中華料理の点心の一種で、特徴としては、薄皮の中に旨味の凝縮した肉汁たっぷり入っていて、中のスープをこぼさないで食べるのがポイントです。剉冰は日本統治時代に台湾で売られるようになりました。台湾での一番人気は芒果冰です。CNNや旅行雑誌などでも、世界最高のスイーツの一つに選ばれています。特徴はマンゴーだけでなく、イチゴ、緑豆などさまざまなトッピングを楽しめることが魅力です。

パイナップルは台湾語で「ワンライ」といいます。台湾語のいいことがくるという言葉の発音と似ているので、縁起がいいフルーツとされています。ただし、パイナップルのモチーフが相応しくない場所があるので要注意です。病院、警察署、消防署などは、お仕事が繁盛してしまっては大変です。ですので、これらの場所に勤務している方にもパイナップルを贈るのは控えた方が良さそうです。

私の学校生活の中心となったのは、友達、学生や先生方との交流、コミュニケーションでした。日本に来たばかりのころの私は、簡単な挨拶の自己紹介で、その自己紹介も発音が悪かったため伝わらず、ショックを受けたほどのものでした。また、日本語が聞き取れない、授業が分からない、気分が落ち込んでいました。最初の一週間は先生の指示がほとんどわからずパニックになっていましたが、クラスメイトに助けられたりしながら１か月ほどで理解できるようになりました。生活をしていく上で、言葉はとても重要で、それをとても痛感しました。この頃の私は、日本語を勉強していました。最初はなかなか慣れることが難しく、「あいうえお」の五十音図の発音だけで、一ヶ月も練習が続きました。朝から晩まで、耳から聴いてはそれを真似して発音する、「あいうえお」の文字の書き方を覚えます。私が日本語を学ぶ上で、大切にしていたことが、リスニングの練習です。外国人向けのやさしいNHKのニュースから、聞いた内容をそのまま紙に書いて、最後にテキストをチェックして、自分が聞き取れなった部分を確認します。慣れてきたら日本人向けの難しい内容を挑戦します。時が経っていくにつれ、自分の日本語の進歩も感じられ、会話を楽しめている自分に気づきます。

コロナウイルスの影響による、課外活動、学園祭が中止しましたが、ロータリークラブに入って以来、様々なイベントに積極的に参加しました。これらの機会を通して、他の国の奨学生と交流ができ、奨学生たちとも仲が深まりますし、距離も縮まるとてもいい機会でした。

ロータリー米山奨学金を受給して以来、経済的な支援を得ただけでなく、カウンセラー制度を通じて、自分は生涯の先生を得ました。カウンセラーさんは、父のように自分の面倒を見てくれました。生活面でも、学業においても、いっぱい助けてくれました。例会だけでなく、ローターアクトクラブにも連れて行ってもらいました。ロータリークラブは、日本語でコミュニケーションする場を与えてくれたおかげさまで、日本語のレベルを向上させる手助けとなります。昔は、人前で話すことに不安を持って、顔が赤くなったり、手なんか震えるし、自分でも何言っているかわからない時があります。しかし、米山奨学生になって以来、色々な話の経験を通じて、「大勢の人たちの前で発言すると震える」という自分の短所を改善しました。

米山奨学生になって以来、普通な留学生であると経験する機会のない貴重な経験ができ、そこから様々な体験を得ました。将来は、台湾と日本との懸け橋となって国際社会で活躍することを目指します。最後に、もう一度奨学生として、心からお礼を申し上げたいと思います。皆様へのご恩と感謝を忘れず、有意義な学生生活を過ごせるように全力を尽くし、より一層精進してまいります。

そこでは、私からは以上です。ご清聴ありがとうございました。

◆◆◆本日のプログラム◆◆◆

体験例会、千葉憲哉地区研修委員会リーダー卓話

◆◆◆次週（11/2）の予定◆◆◆

誕生日のお祝い、ロータリー財団委員会卓話

10月19日の催し

【四つのテスト唱和】酒井　美克君

【2021-2022年度大村RCテーマ唱和】

【米山奨学生卓話】

　2021学年度ロータリー米山記念奨学生　陳　怡婷様

【お礼の言葉】竹房会長

【出席率発表】髙瀬　英三君

【ニコニコBOX】片岡　敏明君

≪ゲスト・ビジターのご紹介≫

2021学年度ロータリー米山記念奨学生　陳　怡婷様

国際ロータリー第2740地区第9グループ

米山奨学生カウンセラー　森田　誠君(長崎RC)

≪会員数≫ 41名　出席者数 38名　出席率97.4％

出席率(10/5)94.8%

≪欠席者≫ 石坂君

≪免除者≫ 荒木君　西川君

カーテンの前に立つスーツを着た男性たち

中程度の精度で自動的に生成された説明

素晴らしい卓話をありがとうございました！

日本での生活を楽しんで下さいね☆

幹　事　報　告

■　行事予定

【クラブ】

・11/2(火)18：30～戦略計画委員会＠和食屋「杏」

**・11/27(土)11：30～地区大会＠出島メッセ長崎**

【地　区】

・10/29(金)15：00～17：00第3回RYLA委員会

＠シーハットおおむら

・11/14(日)13：00～15：00公共イメージセミナー＠ZOOM

■　例会変更案内

【大村東RC】

　時間・場所の変更

11/1(月)12：30～

＠長崎インターナショナルホテル人参棟

※会場都合の為。お弁当持ち帰りのみ

■　来　信

≪ＲＩ/日本事務局より≫　該当なし

≪地区/各ＲＣより≫

・第1回地区代表ファシリテーター研修会のご案内

■　印刷物拝受

・週報：島原南RC

・社福）大村子供の家：Kids Waveきっずうぇいぶ第24号

■　他団体よりの案内

・向陽高等学校：令和3年度向陽高校文化祭について

■　その他　該当なし



**森田君：**本日は留学生の陳さんと共々お世話になります。宜しくお願いいたします。**3**

**竹房君・田原君：**米山奨学生陳さん、森田カウンセラー本日はようこそおいで下さいました。卓話よろしくお願い致します。**5**

**小又君：**例会2週欠席のお詫び。**1**

**渡海君・小又君：**長崎RC米山奨学生カウンセラーの森田君、米山奨学生の陳さん、ご来訪ありがとうございます。**2**

**伊達君：**長崎RC森田君、米山奨学生チンイテンさん卓話ありがとうございます。お陰様で次女が県教職員採用試験に合格できました。**2**

**渡海君：**大村ケーブルテレビ様(髙瀬君)のご厚意により司法書士会で「よくわかる相続」という番組を制作して頂きました。その一部を娘が担当していますので、良かったら見て下さい。今月放送中です。**2**

**俣野君：**本日は長崎RC森田様米山奨学生陳さんようこそいらっしゃいました。台湾大好きです。行きたいなー！**1**

**森本英君：**米山奨学生カウンセラー長崎RC森田君、奨学生陳怡婷さんようこそ。歴史の街大村クラブへお出掛け下さいまして誠にありがとうございます。日本と台湾の懸け橋に努力下さい。早退お詫び。**1**

**小計17,000円　合計164,000円**



**四つのテスト**

**1．真実かどうか2．みんなに公平か**

**3．好意と友情を深めるか4．みんなのためになるかどうか**

言行はこれに照らしてから

**～　お知らせ　～**

**大村警察署より、前会長章バッジの落とし物が届いたとの連絡がありました。お心当たりのある方は大村警察署会計課落とし物窓口（TEL：0957-54-0110）へ直接ご連絡をお願いいたします。保管期限はR4.1.25までとの事です。**

**10/24(日)開催 大村RCゴルフコンペ≪成績≫**

**場所：大村湾C.C.**

**優　勝　ゲスト　山崎　進　様**

**準優勝　山田　昌登嗣　君**

**3　位　渡海　昇　君**

**人, 屋外, 草, グループ が含まれている画像

自動的に生成された説明**

ゴルフをしている男性

低い精度で自動的に生成された説明

**今後の例会　11月【ロータリー財団月間】**

**2日(火)　ロータリー財団委員会卓話 (誕)**

**9日(火)　地区補助金卓話 (雑)(理)**

**16日(火)　職業奉仕卓話**

**23日(火・祝)　休　会**

**30日(火)　休　会**

****